

犬も人も気持ちよく

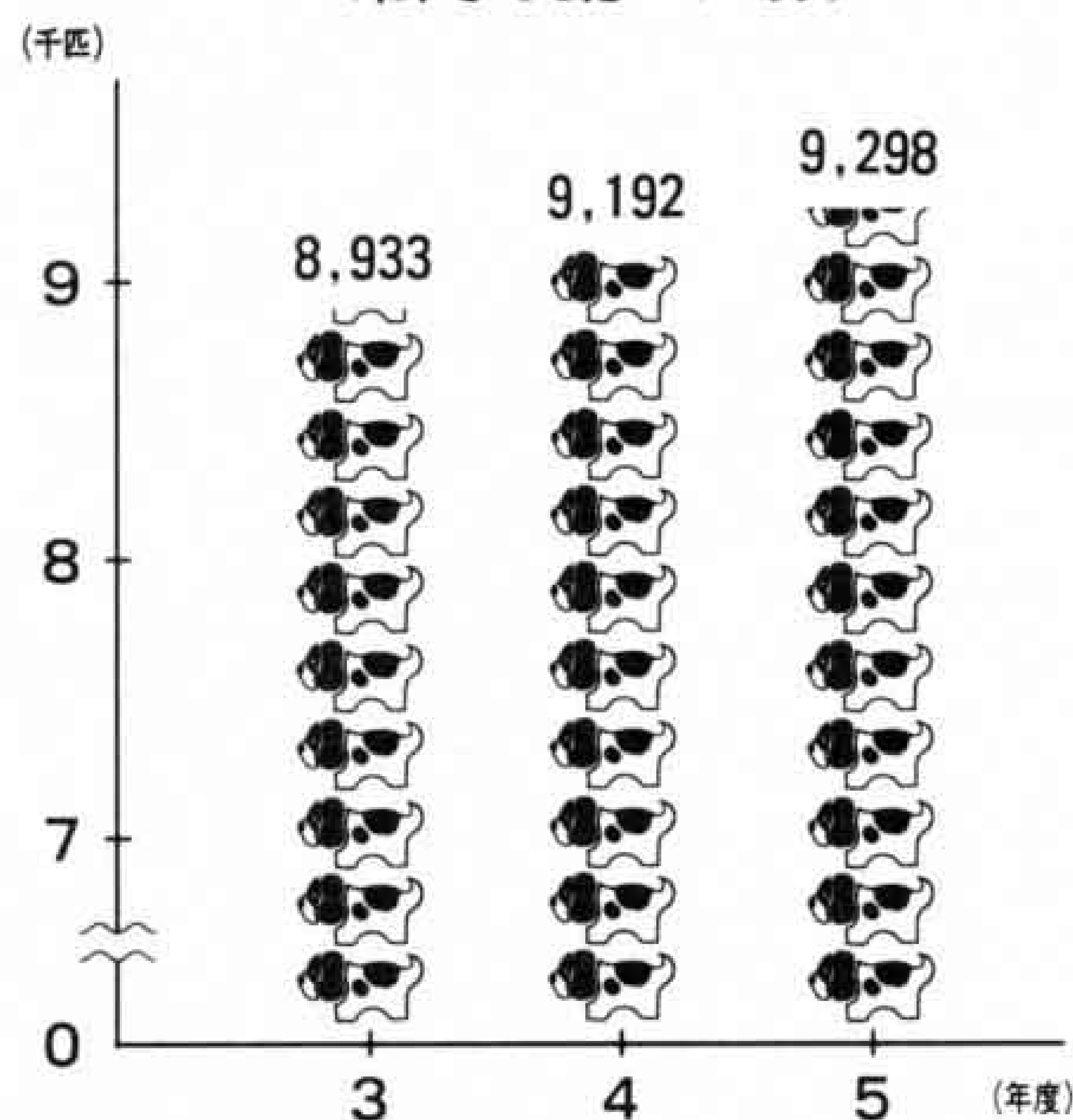
ふんの始末は最低限のマナーです



△望月和子さん・栄里ちゃん親子（松岡）は毎日愛犬を連れて、かりがね堤を散歩しています。もちろんシャベルとビニール袋は忘れません

犬を飼っている皆さん、散歩のとき、愛犬のふんの始末は、どうしていますか。
犬好きの人たちにとつても、自分の愛犬が、近所の人に迷惑をかけているとなれば、とてもつらいはず。犬も人も気持ちよく過ごすには、どうしたらいいでしょう。

市内の飼い犬数



犬をペットとして飼う人が、着実にふえています。市内では約九千三百匹が飼われており、この数は七、八軒に一匹の割合です。
犬がふえるに従って、市役所にも犬に関する苦情が多く寄せられています。その中で一番多いのは、ふんのこと。「犬の散歩中、家の軒下にふんをさせていく飼い主がいる」「道路や公園に犬のふんが転がっていて、とても汚い」など。
これらの苦情の原因は、ほんの一部の心ない飼い主によるものですが、そのために多くの市民や愛犬家が迷惑しています。

ふんは家まで持ち帰って

犬の散歩に行くときは、シャベルとビニール袋を忘れずに。散歩中のふんは、しっかり始末して家まで持ち帰りましょう。自分の愛犬のふんなら、たとえ汚くても、責任を持ってください。ふんの始末は、最低限守らなくてはならないマナーです。

公園の砂場に

ふんをさせないで

公園の砂場で、犬にふんをさせていませんか。砂にふんや尿がまじると、大腸菌やさまざまな細菌がふえて、とても不衛生な砂場になってしまいます。公園の砂場は、子供たちの大切な遊び場。飼い主の気配りが必要です。

甘やかさずに

厳しくつけて

犬のしつけは、生後二カ月から一年まで。それを過ぎたら、もう無理です。甘やかさずに、厳しくしつけてください。

毎日散歩に

連れていって

散歩に連れていかないと、犬は寂しくてほえたり、ストレスがたまり、気が荒くなってしまうことがあります。特に夜中の鳴き声は近所迷惑。毎日散歩に連れていってあげてください。散歩時間は、中型犬で朝夕三十分くらいが目安です。

犬と人が、ともに気持ちよく過ごせる社会の実現。ほんの少しの気配りをするだけで、そんなに難しいことではないはずです。

飼い犬の種類別

①雑種	4,655匹
②しば犬	1,064匹
③シェットランド	501匹
④シベリアンハスキー	296匹
⑤ビーグル	226匹

